

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 027	提案機関名 環境農政局農政部農業振興課
要望問題名 湘南ゴールドの寒害対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 湘南ゴールドは、栽培技術の確立など生産拡大を進めてきたことにより、昨年（平成28年産）の生産量が100tを超えたものの、隔年結果と平成29年12月からの寒害により平成29年産の生産量は63t（JA西湘速報値）となった。 湘南ゴールドは、加工用としての需要も多く、実需者の多様なニーズに対応するためには安定した生産が求められる。 そこで、引き続き栽培技術の確立と寒害による品質の低下等の課題の解決を図る。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所研究課、企画経営部
対応区分	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	‘湘南ゴールド’の栽培技術の確立については、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。 寒害による品質低下等の問題は、ハウス等の対策が考えられますが、費用の問題で簡単には導入できません。一方、‘湘南ゴールド’果実が寒害を受ける温度や寒害リスクの高い地域などは明確にはなっていません。 そこで、果実の寒害発生温度や寒害リスクの高い地域の判定などについて検討していきたいと考えています。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			